

各団体には積極的な協力をいただき、毎年盛大に行われてきております。

各種の町会行事を通じ、地域の交流や親睦を深めることにより、この町に住んでよかったと思えるような町会でありたいと願っております。

町会の活性化を目指して

本町第六町会 井上 孝

町会存続の意義は、“町会をいかに活性化させていくか”にあると思います。それでは小規模な町会を、より活性化させるためにはどうしたらよいか・・・。

これはなかなか難しいことですが、考えようによっては簡単かもしれません。それは町会員全員が必ず町会あるいは市の行事に参加することです。これを継続していけば変わります。

今までは、数少ない役員が頑張つて町会の運営を切り盛りしてきた経緯があります。これではますます役員に負担がかかり役員を引き受ける人がいなくなってしまうことから、この度、町会組織を一部手直しし、1. 環境美化委員会、2. 防災・防犯委員会、3. 青少年育成委員会、4. 交通安全

委員会、5. 「本六通信」編集委員会の5委員会を設置し、合計60名の委員を任命させていただきました。これにより、町会活動への参画意識を高めてもらうためです。早速、本六通信編集委員会では、町会の活動内容を知ってもらう、より認識してもらう目的で、会報「本六通信」を創刊し、町会会員全世帯に配布しました。

また、町内最大の行事である“夏祭り”を盛り上げるため、従来に比べ大幅に増やし92名の方に「祭礼委員」を委任し、活動しております。

以上のような変革を定着させ、ひとりひとりの負担を分散することにより本六町会の活性化が少しでも推進できればと、役員一同努力しております。

町内美化活動



運動会



花いっぱい運動

町会・自治会の活動から



もちつき大会



清掃活動